



株主の皆様へ

第71期 中間報告書

2023年4月1日 ~ 2023年9月30日

暮らし・心・環境に。プラスイノベーション。

+++ INNOVATION

NANKAI
NANKAI PLYWOOD

南海プライウッド株式会社

証券コード 7887

[経営理念]

私たち南海プライウッドは、
独自の発想と経営で革新にチャレンジし、
お客様の求める真の価値を創造し、
ステークホルダーおよび社会との
調和ある安定成長を実現します。

[コーポレートステートメント]

この理念のもと、企業の社会的責任を追求しています。
安心・安全・快適。品質第一のものづくりを推進し、
自然と住まいに優しい環境優先型製品の開発を通じ、
住宅文化の発展向上と持続可能な社会を目指すとともに、
法令を遵守した公正な社会創りに貢献するために
社会に対し3つの誓約を実践します。

行動規範 理念実現のための 3つのPROMISE

1 暮らし+INNOVATION

安定持続社会のために企業倫理を守ります。
ステークホルダーの安心の暮らしを守るために
CSR／コンプライアンスを経営の中核においた
態勢を構築します。

2 心+INNOVATION

お客様の心を満たします。
大切なお客様の笑顔を守り、
信頼を築く態勢を構築します。

3 環境+INNOVATION

あらゆる環境の持続に努めます。
自然・社会・人の環境持続を優先した
態勢を構築します。

ごあいさつ

代表取締役社長

丸山 徹



当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が和らぎ、行動制限が徐々に緩和されたことで社会経済活動の正常化が進みました。しかしながら、依然として資材・エネルギー価格の高騰や円安の進行、ロシア・ウクライナ情勢の長期化など先行きが不透明な状況にあります。

住宅関連業界におきましては、引き続き住宅建築価格のみでなく物価全般が上昇傾向であることを背景に住宅取得マインドが低下し、新設住宅着工戸数は前年同期比で大幅に減少いたしました。

このような状況のなか、当社グループは資材価格、エネルギー価格や物流コストをはじめとした事業コスト全般の上昇が当社グループの業績に重大な影響を与えていることから、為替管理や生産性の更なる向上など、各種コストダウンに取り組みました。また、中長期的な新設住宅着工戸数の減少に対応するために、新設住宅着工戸数に依存しない新規市場での収益獲得が当社グループの重要課題であることから、リフォーム市場への販売や個人向け市場開拓のためのECサイトでの販売促進、海外市場における事業基盤の構築に向けて取り組んでまいりました。引き続き、これら事業基盤強化の実現に向けた各種取組の進捗に注力いたします。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は11,758百万円（前年同四半期比2.5%増）、営業利益は403百万円（前年同四半期比38.8%減）、経常利益は1,007百万円（前年同四半期比27.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は491百万円（前年同四半期比111.6%増）となりました。

今後も株主の皆様のご期待に応えるべく、グループ一丸となって取り組んでまいりますので、皆様のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2023年12月

BRAND NEW PRODUCT 2023



PIPE SYSTEM STORAGE

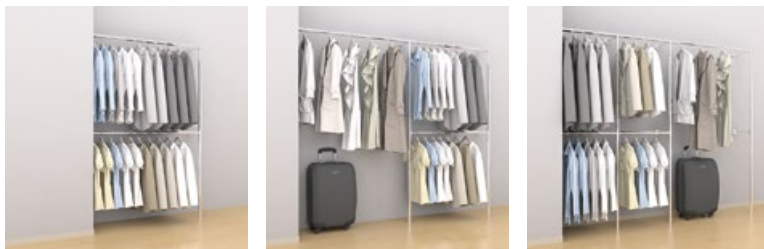
パイプシステム収納

吊るす収納に特化した「パイプシステム収納」をリリース!

パイプ単品とジョイントパーツを組み合わせてシステム収納としてリリース。

クローゼットやランドリールーム等、あらゆる空間にフィットするパイプシステム収納。作図見積対応を構築し、プラン提案が可能になりました。

イメージプラン



作図見積依頼書

作業依頼書	
顧客プロフィール	
氏名	〒
住所	TEL
<p>作業内容 (工種別)</p> <p>パイプシステム収納の設置</p>	<p>作業内容 (工種別)</p> <p>パイプシステム収納の設置</p>
<p>作業日</p> <p>作業時間</p> <p>作業場所</p>	<p>作業日</p> <p>作業時間</p> <p>作業場所</p>
<p>作業内容 (工種別)</p> <p>パイプシステム収納の設置</p>	<p>作業内容 (工種別)</p> <p>パイプシステム収納の設置</p>
<p>作業日</p> <p>作業時間</p> <p>作業場所</p>	<p>作業日</p> <p>作業時間</p> <p>作業場所</p>
<p>作業内容 (工種別)</p> <p>パイプシステム収納の設置</p>	<p>作業内容 (工種別)</p> <p>パイプシステム収納の設置</p>
<p>作業日</p> <p>作業時間</p> <p>作業場所</p>	<p>作業日</p> <p>作業時間</p> <p>作業場所</p>
<p>作業内容 (工種別)</p> <p>パイプシステム収納の設置</p>	<p>作業内容 (工種別)</p> <p>パイプシステム収納の設置</p>
<p>作業日</p> <p>作業時間</p> <p>作業場所</p>	<p>作業日</p> <p>作業時間</p> <p>作業場所</p>
<p>作業内容 (工種別)</p> <p>パイプシステム収納の設置</p>	<p>作業内容 (工種別)</p> <p>パイプシステム収納の設置</p>
<p>作業日</p> <p>作業時間</p> <p>作業場所</p>	<p>作業日</p> <p>作業時間</p> <p>作業場所</p>

BRAND NEW PRODUCT 2023



有孔パネル固定パーツ

石膏ボード下地OK! 「有孔パネル固定パーツ」をリリース!

**従来のシステム収納と組み合わせて壁面を有効活用!
有孔パネルを設置できるシーンが大きく拡がりました。**

木下地なしでも石膏ボード下地に取付可能。

「有孔パネル固定パーツ」を使うことで、木下地がなくても「有孔パネル」の設置が可能に。施工もラクにできるのでリフォームにも最適です。

場所を選ばず、壁面収納が実現できます。



家中の様々なシーンで大活躍!!

洗濯家事グッズの収納に



ワークスペースに



キッチンアイテムの収納に



アクセサリ収納に



第2四半期決算ハイライト

連結損益計算書

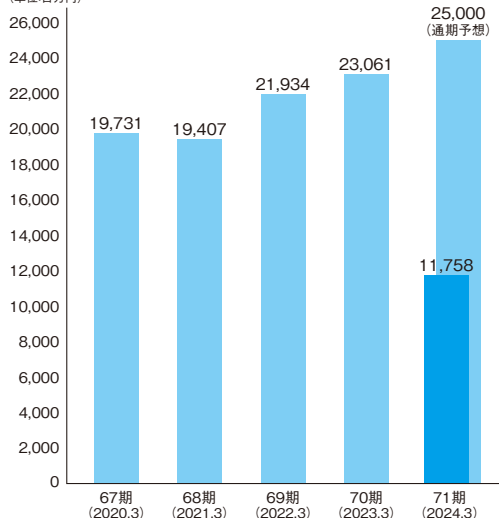
(単位:百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 2022年4月1日から 2022年9月30日まで	当第2四半期 連結累計期間 2023年4月1日から 2023年9月30日まで
売上高	11,474	11,758
売上原価	7,995	8,501
売上総利益	3,479	3,256
販売費及び一般管理費	2,820	2,852
営業利益	659	403
営業外収益	163	721
営業外費用	33	117
経常利益	788	1,007
特別利益	2	6
特別損失	40	13
税金等調整前四半期純利益	750	999
法人税等	509	497
四半期純利益	241	502
非支配株主に帰属する四半期純利益	8	10
親会社株式に帰属する四半期純利益	232	491

注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

▽売上高の推移

(単位:百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書

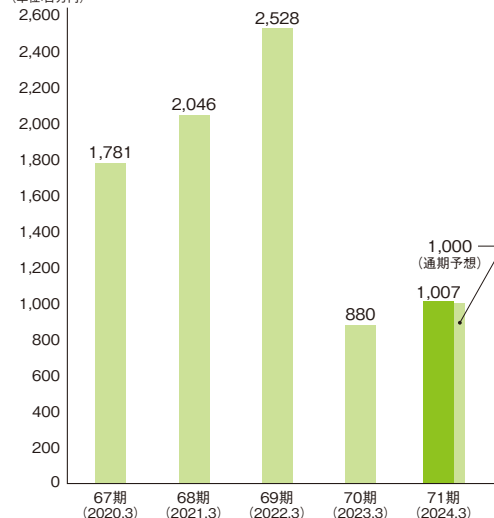
(単位:百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 2022年4月1日から 2022年9月30日まで	当第2四半期 連結累計期間 2023年4月1日から 2023年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,073	1,009
投資活動によるキャッシュ・フロー	△996	△866
財務活動によるキャッシュ・フロー	922	△839
現金及び現金同等物に係る換算差額	210	156
現金及び現金同等物の増減額	△937	△540
現金及び現金同等物の期首残高	3,331	2,986
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,394	2,446

注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

▽経常利益の推移

(単位:百万円)



当第2四半期累計期間の概況

(木材関連事業)

当セグメントにおける、国内市場についてはお客様のニーズに主眼を置いた製品の開発・生産・販売活動に注力いたしましたが、原材料価格やエネルギーコストの高止まりが依然として継続しており、コスト上昇分の販売価格への転嫁は、市場環境の状況から容易ではなく、セグメント利益は前年同期比で大幅に低下する状況となりました。また住宅価格の上昇や物価全般の影響等により新設住宅着工戸数も前年比を下回る状況で推移しており、住宅市場全体が非常に厳しい環境である中、当社グループの主力商品である収納建材を中心とした様々なコンテンツやラインナップを幅広く提案し販売量の確保に努めました。また、海外市場については、フランス会社の合板製造販売事業において、販売価格の見直しや製造工程の見直しによる赤字幅の縮小を目指しております。しかし、ロシア・ウクライナ問題に起因するエネルギー価格の高騰が製造コストを上昇させる状況が継続しており、経営を取り巻く状況は厳しさを増しております。引き続き、歩留率の改善や安価なグレードの合板の生産比率を低下させ、市場価格の高い高品質な合板の生産比率を上げるプロダクトミックスを改善するための設備投資等の挺入れを行い、経営状況の改善に取り組んでまいります。

この結果、当セグメントの経営成績は、売上高10,715百万円(前年同四半期比3.1%増)、セグメント利益342百万円(前年同四半期比41.8%減)となりました。

(電線関連事業)

当セグメントでは、地方における電材業界に寄与する物件の新設が減少傾向にあることに対応するため、新規顧客の開拓、小口販売の拡充などの営業強化に取り組まれましたが、電材仕入価格の上昇に反して同業各社におけるシェア拡大のための価格競争が継続しており、前年同期と比較して受注件数が低下する状況となりました。

この結果、当セグメントの経営成績は売上高739百万円(前年同四半期比8.8%減)、セグメント利益6百万円(前年同四半期比69.6%減)となりました。

(一般管工事関連事業)

当セグメントでは、引き続き顧客の設備投資および設備改修工事が順調に回復しており、安定的に工物件を受注することができました。また比較的利益率の高い工事の受注が増加したことで利益率は前年同期と比較し、上昇する状況となりました。

この結果、当セグメントの経営成績は売上高302百万円(前年同四半期比14.0%増)、セグメント利益40百万円(前年同四半期比12.2%増)となりました。

通期の見通し

(木材関連事業)

中期的な新設住宅着工戸数の減少に対応するため、新規事業に取り組みることが重要な課題となっており、「リフォーム市場」「DIY、ECビジネス等の個人向け市場」「非住宅市場」「海外市場」をテーマに、それぞれのテーマごとに製品展開を図ってまいります。

当セグメントの業績は、売上高22,689百万円(前年同期比8.1%増)、セグメント利益898百万円(前年同期比15.8%増)になるものと予想しております。

(電線関連事業)

引き続き、営業組織の体制の整備、営業担当者の育成に注力して、新規顧客の獲得を目指してまいります。

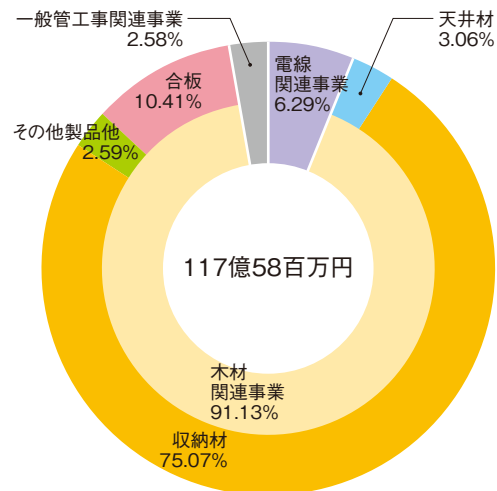
当セグメントの業績は、売上高1,711百万円(前年同期比8.5%増)、セグメント利益49百万円(前年同期比20.1%増)になるものと予想しております。

(一般管工事関連事業)

業態の特殊性から比較的同業他社との価格競争やシェア争い等の脅威が少なく、安定した売上、利益の確保を目指しております。

当セグメントの業績は、売上高600百万円(前年同期比20.4%増)、セグメント利益53百万円(前年同期比17.1%減)になるものと予想しております。

▼セグメント別の連結売上高構成(連結)



株式の状況

(2023年9月30日現在)

総数

発行可能株式総数 2,000,000株

発行済株式の総数 1,009,580株

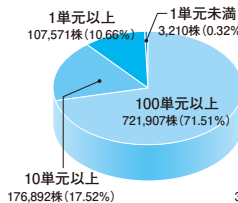
株主数 660名(前年度末比15名減)

大株主(上位10名)

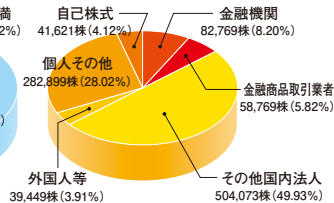
株主名	持株数	持株比率
南海興産株式会社	275,309株	28.44%
公益財団法人南海育英会	155,450	16.05
株式会社百十四銀行	46,779	4.83
丸山 徹	37,376	3.86
小林 茂	30,277	3.12
株式会社SBI証券	25,000	2.58
四国興業株式会社	24,563	2.53
株式会社愛媛銀行	24,310	2.51
楽天証券株式会社	16,200	1.67
南海プライウッド従業員持株会	15,822	1.63

(注)当社は自己株式41,621株を所有しております。なお、持株比率は当該自己株式を発行済株式の総数から控除して算出しております。

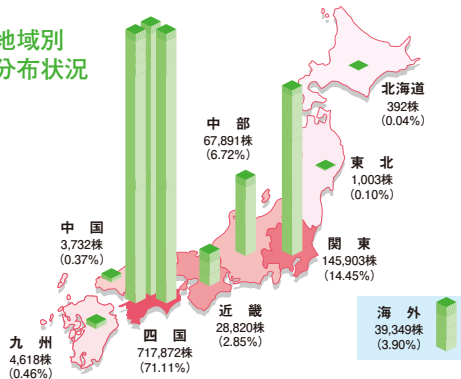
所有株数別分布状況



所有者別分布状況



地域別分布状況



会社概要

(2023年9月30日現在)

商号 南海プライウッド株式会社
 本社 〒760-0067 香川県高松市松福町一丁目15番10号
 電話 087(825)3615 (人事総務グループ)

インターネットホームページ <http://www.nankaiplywood.co.jp>

設立 昭和30年4月16日
 資本金 21億21百万円
 従業員数 437名(連結1,823名)
 事業内容 建築内装材の製造・販売
 事業所 志度工場
 〒769-2101 香川県さぬき市志度5388番地
 物流センター
 〒769-2314 香川県さぬき市造田乙井170番地1
 朝日新町資材物流センター
 〒760-0064 香川県高松市朝日新町36番52号

役員

(2023年9月30日現在)

代表取締役社長	丸山 徹	執行役員	渡邊 浩平
取締役・上席執行役員	丸山 宏	執行役員	清水 広志
取締役・上席執行役員	藤本 英二	執行役員	松下 直樹
取締役・上席執行役員	大川 正仁	執行役員	西谷 文雄
取締役・上席執行役員	浮田 貴仁	執行役員	野生須 賢司
取締役(社外)	村田 剛	執行役員	丸山 瑛
常勤監査役	玉置 康洋	執行役員	原 朋仁
監査役	大川 俊徳		
監査役	岩部 達雄		

連結子会社

(2023年9月30日現在)

木材関連事業 南海港運株式会社
 PT.NANKAI INDONESIA
 NP ROLPIN SAS
 ROLKEM SAS

電線関連事業 ナンリツ株式会社

一般管工事業 南海化工株式会社

株主メモ

- **事業年度** 4月1日から翌年3月31日まで
- **定時株主総会** 毎年6月に開催いたします。
- **基準日** 定時株主総会の議決権 3月31日
期末配当 3月31日
中間配当 9月30日
※その他必要がある場合は、あらかじめ公告する一定の日
- **公告方法** 電子公告により当社ホームページに掲載いたします。
ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
- **上場証券取引所** 東京証券取引所 スタンダード市場(証券コード 7887)
- **単元株式数** 100株
- **株主名簿管理人** / 特別口座の口座管理機関
三菱UFJ信託銀行株式会社
- **郵便物送付先** / 各種お問合せ先
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話 0120-094-777(通話料無料)

お知らせ

- **住所変更、単元未満株式の買取り等のお申し出先について**
株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。
なお、証券会社に口座のない株主様につきましては、当社が特別口座を開設し管理していますので、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申し出ください。
- **未払配当金のお支払いについて**
株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申し出ください。